

## てつがくカフェ「医療とケアを問い直す」

事業責任者： 西村 高宏（医学部・准教授）

代表学生： 渡邊 佑衣（医学部・医学科4年）

概 要	
	<p>本事業の目的は、医療、福祉、介護、子育て、教育（芸術文化）など、いま、地域が取り組むべき課題、とくに「医療とケア」に関わる課題を毎回「テーマ」として取り上げ、「哲学的対話実践（哲学カフェ）」の手法をもとに</p> <p>(1) 学生、教職員、一般の参加者（中・高校生、他大学の学生、高齢者などすべて）どうしによる〈対話〉という営みを通じて、地域に生きる一市民として、それらの課題（「テーマ」）に関する自分自身の考えを逞しくできるようにすること、</p> <p>(2) 大学と地域、さらには異なった世代・専門領域間のあいだを繋ぐ積極的な〈対話の場〉を拓いていくことで、地域の市民性（教育）を下支えし、根付かせ、そこから「医療とケア」に関わるあらたな価値観を生み出してくための「地（知）の拠点」として展開させていくことである。</p>
関連キーワード	哲学的対話実践、医療、ケア、福祉、地域

### 事業の背景および目的

本事業の目的は、医療、福祉、介護、子育て、教育（芸術文化）など、いま、地域が取り組むべき課題、とくに「医療とケア」に関わる課題を毎回「テーマ」として取り上げ、「哲学的対話実践（哲学カフェ）」の場を拓くことで、自分自身の考えを逞しくし、医療とケアに関わる新たな価値観を生み出していくことを目指すものである。

### 事業の内容および成果

医学部教育支援センターとの共催で5回（学内でも1回）実施した。実施概要は以下の通りである。

- ・ 第1回目：6月17日（日曜日）、大学連携センター「Fスクエア」（以下「Fスクエア」）にて開催。テーマは「〈食べる〉という営みを問い直す」。一般市民の方をはじめ、医療従事者を目指す学生、専門職、メディア関係者など、全体で20名程度の参加があった。
- ・ 第2回目：11月18日（日曜日）、「Fスクエア」にて開催。テーマは、「〈よい〉医療とは？」。一般市民ならびに医療従事者をはじめ、20名程度の参加があった。
- ・ 第3回目：2019年1月20日（日曜日）、「Fスクエア」にて開催。テーマは、「医療における〈信頼〉とは何か？」。富山大学医学部の学生をはじめ、大阪の大学の教員など、3時間半にわたる長丁場となり、充実した対話の場となった。全体で25名程度の参加があった。
- ・ 第4回目：2019年2月10日（日曜日）、「Fスクエア」にて開催。テーマは「ひとを理解するとは？」。大学生から高齢者まで幅広い年代の方にご参加いただいた。参加者は20名程度。
- ・ 第5回目：2019年3月17日（日曜日）、「Fスクエア」にて開催。テーマは「幸福とは何か」。他県の大学生や他大学の教員、高齢者、本学附属学院の医療従事者や大学院生など、幅広い年代の方にご参加いただいた。参加者は20名程度

#### 【成果】

今年度で3年目（最終年度）をむかえ、一般市民や医療従事者、学生など、立場や世代を超えて、他者の考えや言葉を丁寧に聴き、「医療やケア」に関わる自分自身の考えを丁寧に述べるという経験を通して、深く物事を考えることの難しさや楽しさを味わうなかで既存の価値観や自身の考えが変化していくプロセスを経験できる〈場〉を十分に拓くことができました。これまで福井ではこのような「対等性の作法」に基づいた丁寧な対話の場がなかったことを考えれば、本事業は大きな成果をうんだと言える。

毎回、そのつど新たな参加者もあり、一般市民や医療従事者、学生など立場や世代を超えて、他者の言葉を丁寧に聴き、自分の考えを述べるという経験を通して考えることの難しさや楽しさを味わいながら、既存の価値観や考え方が変化していく様が見受けられた。一般市民にとっては、医療やケアにおける課題を、自分の言葉を通して考える経験を積むことで、医療サービスを享受する立場から、自律的な存在へと変化を遂げる可能性があると考えられた。また、医療従事者や学生にとっても、自分自身の考えを逞しくするとともに、地域で暮らす一般市民が、どのような価値観や考えを持っているのか知る機会となり、地域における医療従事者の役割を再認識することに繋がると考えられた。今後も、この活動を継続してゆきたい。

### 参考文献・添付資料および特記事項等

#### 〈取材関連〉

・ 毎回参加されるFM福井のパーソナリティの方に、番組中に何度も取り上げていただき、本事業に関する高い関心があることが窺えた。今後も、本事業を通して、一般市民と専門職との場を繋ぐことになるよう実施していく予定である。

# 平成30年度 地域貢献事業支援金

事業名称:てつがくカフェ「医療とケアを問い直す」

事業責任者:西村 高宏 医学部(医学教育・倫理学) 准教授

代表学生:渡邊 佑衣(医学科・4年)、学外協力者:近田 真美子(福井医療大学・准教授)

